

# News Release

平成26年9月10日

NITE (ナイト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

## 化審法新規化学物質の蓄積性データの公開

NITE (ナイト) [独立行政法人 製品評価技術基盤機構 理事長：安井 至、本所：東京都渋谷区西原] は、事業者による化学物質の自主管理や化審法の新規化学物質の届出における事業者負担の軽減などに役立てるため、公示済みの化審法新規化学物質及びその変化物である既存化学物質のうち、蓄積性に関するデータがある103物質を平成26年9月10日(水)に公開します。

1. NITEは、平成16年度～19年度に判定された化審法<sup>※1</sup>の新規化学物質及びその変化物である既存化学物質の蓄積性判定に用いた試験結果が経済産業省から公表されたことを受け、これらの化学物質103物質の構造情報等を加えたさらに詳細なデータを公開します。
2. また、今回公開するデータ<sup>※2</sup>を有効に利用するために、NITEが作成したOECD QSAR Toolbox<sup>※3</sup>の活用マニュアルをあわせて公開します。このToolboxを利用することにより、化審法に基づいて届出予定の新規化学物質に構造が類似した化学物質の蓄積性に関するデータを検索することが可能です。
3. 化審法における新規化学物質の蓄積性の評価では、類似構造を持つ物質の蓄積性のデータがある場合は、新たに試験を実施することなく、そのデータを利用した類推評価が認められる場合があります。今回初めて公開する新規化学物質のデータ及びマニュアルは、この類推評価の活用を支援するもので、化審法に基づく新規化学物質の届出を行う際の事業者負担の軽減や魚類を利用した試験の削減などに役立つものと考えています。

### <データの公開先>

[http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/qsar/bunchiku\\_qsar.html](http://www.safe.nite.go.jp/kasinn/qsar/bunchiku_qsar.html)

※1：化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（昭和48年10月16日法律第117号）

※2：魚類において化学物質がどの程度蓄積するかを表す生物濃縮係数の値（BCF）または化学物質の疎水性を表す値（Log Pow）。

※3：OECDが開発している化学物質の類推評価を支援するためのシステム。OECDのホームページから無料で公開されており、各国から提供された化学物質の安全性に関するデータや類推評価を支援するための機能が集積されています。

### お問い合わせ先

独立行政法人製品評価技術基盤機構

化学物質管理センター 所長 木井 保夫

安全審査課 担当者 濱口、池永、山名

電話：03-3481-1735

FAX：03-3481-1950